第十七講・バイオリンと歩むなかから（随筆）

一題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

プラハの音楽アカデミーに入って、初めての実技（私にとってはバイオリン）の試験があったときのこと。それは、立派なシャンデリアがいくつも輝く小ホールで行なわれた。正面に白髪の教授陣がズラッと居並ぶ客席を前にステージに立った私は、最大の準備を重ねてのぞんだにもかかわらず、やはり百パーセント自分の実力を発揮できず、我ながらがっかりした。私は、友人たちに「どうだった？」ときかれるたびに「うまく弾けなかった」と繰り返し、「あなたは？」と相手にきくと、みんなが「私はよく弾けたと思う」と答えるので、ますます悲しくなってしまった。

休憩時間に、私はバッタリ自分の先生と会ってしまった。この時ほど私は「穴があったら入りたい」と自分をみじめに思い、と同時に、熱心に指導してくださった先生には「①申しわけない」と思ったこともなかった。私は息もつかずに、ありとあらゆる言葉をさがして先生に謝ろうとした。ところがそんな私を見て先生はびっくりし、途中で言葉をさえぎると、こういわれた。「おめでとう。あなたはとても良い点をとれましたよ。そして、自分がへたに弾けてしまったなどと決して人前でいってはいけません。自分の欠点は自分がいちばん良く知っているのですし、知っていなくてはならないのです。でも、他人に向かってそれをいいふらすことは、何の役に も立ちません。さあ堂々と、私は立派に弾けました、といってごらんなさい。」と。②日本では、他人の前で自分を*卑下していうことが美徳とされている。それは、人間のおごる心を戒めるためにあるの

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

だと思うが、その反面、もし失敗しても、初めから謝ってしまえば許される、という甘え(あま)があるとはいえないだろうか。たとえ失敗をしても、その全責任を自分が背(せ)おって、他人には絶対に泣き言などいわない、というヨーロッパ人の考え方は、私たちよりずっと自分自身にとって厳(きび)しいことなのだ、とそれ以来、私は思うようになった。

〈黒沼(くろぬま)　ユリ子(こ)「バイオリンと歩むなかから」より〉

＊卑下する＝自分が人よりもいやしいとか、おとっているとか思っている様子。

---

(1)　――線①「申しわけない」とありますが、なぜそう思ったのですか。ふさわしい理由を次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　先生が熱心に指導してくださったのに、ステージで自分の実力を発揮できなかったから。

イ　みんなが「よく弾けたと思う」と答えるのを聞いて、だんだん自信をなくしてしまう自分がなさけなかったから。

ウ　先生の熱心な指導にもかかわらず、最大の準備を重ねなかったために、ステージで思うように弾けなかったから。

エ　ありとあらゆる言葉を探(さが)して先生に謝ろうとしたのに、先生に通じず、途中でさえぎられてしまったから。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(2) ――線②「日本では……美徳とされている」について、次の問いに答えなさい。

ⓐ 日本でそのように考えられているのは、「おごる心を戒める」と同時に、どんな考えがあるからだと筆者は思っていますか。文中の言葉を使って答えなさい。

ⓘ ヨーロッパ人は自分の失敗についてどんな考え方をしていると筆者は思っていますか。「……という考え方。」に続く形で、文中からぬき出しなさい。

という考え方。

ⓤ ⓘを知って筆者はどう思うようになりましたか。「……と思った。」に続く形で、文中の言葉を使って答えなさい。

と思った。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第十七講・確認テスト

次の中から主語をぬき出しなさい。

1 今日の（ア） ばんごはんは（イ） 牛肉の（ウ） ステーキだ。（エ）

2 姉が（ア） 運動場を（イ） ゆっくり（ウ） 走っている。（エ）

3 橋に（ア） かかる（イ） 夕焼けが（ウ） 美しい。（エ）

4 ぼくの（ア） 母は（イ） 学校の（ウ） 先生だ。（エ）

5 地しんで（ア） たおれてしまったのか、（イ） 私たちの（ウ） 本だなが。（エ）

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第十七講　バイオリンと歩むなかから（随筆）

一題目

(1)ア
(2)あ（例）もし失敗しても、初めから謝ってしまえば許される、という甘え（があるから）。
い　たとえ失敗をしても、その全責任を自分が背おって、他人には絶対に泣き言などいわない（という考え方。）
う（例）日本人よりずっと自分自身に厳しい（と思った。）

〈確認テストの解答〉

１イ　２ア　３ウ　４イ　５エ

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。